

令和8年度 体育会を開催しました！～雨を吹き飛ばす「価値ある勝ち」～

本日、6月5日（金）、令和8年度の体育会を開催しました。昨晩から降り始めた雨は明け方まで残り、朝のグラウンドは一面の水たまり。一時は実施が危ぶまれる状況でした。しかし、「子どもたちのために最高の舞台を整えよう」と、教職員と保護者の皆様がー丸となって朝早くから水抜き作業を行いました。その間、生徒たちは体育館に集合し、教員からの熱い思いやメッセージに耳を傾けながら、これから始まる大舞台に向けて気持ちを高めていました。皆様のご協力のおかげで、予定より1時間遅れて体育会がスタート！ その後も小雨が降り続くあいにくのコンディションでしたが、生徒たちは競技に応援に、そして係の仕事に全力で取り組み、その熱気で曇り空を吹き飛ばすかのようなようでした。午前中のハイライトであるクラス対抗リレーでは、抜きつ抜かれつの目まぐるしい大激戦が繰り広げられ、見ている誰もが手に汗握り、会場全体が大いに盛り上がるレースとなりました。

給食を挟んで午後最初の競技は、全校対抗大縄跳びです。入場門に集合すると、各クラスで一斉に円陣を組んで気持ちを一つにし、いざグラウンドへ入場しました。ピストルの合図とともに、すべてのコートで一斉に大縄が回る姿はまさに圧巻であり、この競技にかける各クラスの強い思いと絆がひしひしと伝わってきました。そして体育会の最後を飾ったのは、これまで実行委員会を中心に何度も練習を重ねてきたソーラン節です。生徒たちは今までの練習の日々と熱い思いを胸に、全校生徒の心を一つにして力強く踊りきりました。演技が終わった後の生徒たちの表情には、すべてをやり切ったという充実感と、素晴らしい達成感が満ち溢れていました。

今日、生徒たちが見せてくれた「最後まであきらめない気持ち」「仲間を思いやる心」「自分の役割を全うする姿勢」は、まさに今年の体育会スローガンにある「価値ある勝ち」を体現したものであり、本校が大切にしている「自立・共創」そのものでした。来週からの学校生活にも今日の学びを生かし、ぜひ次なる挑戦へとつなげていってほしいと思います。

最後になりますが、朝早くからのグラウンドの水抜き作業をはじめ、小雨の中、終日温かい拍手で生徒たちを応援し、見守ってくださいました保護者の皆様、そして地域の皆様、本当にありがとうございました。



